

# 平成 28 年度 鉱山保安推進協議会会長賞（石灰石の部） 募 集 要 項

鉱山保安表彰実行委員会石灰石鉱業協会事務局

石灰石の部の被表彰者の募集では、石灰石鉱業協会会員の鉱山・事業場であって石灰石鉱山能率年報に記載された鉱山・事業場を対象とし、（1）鉱山・事業場表彰の部及び（2）個人表彰の部のそれぞれについて以下の通り被表彰候補を募集いたします。

## （1）鉱山・事業場表彰の部

1) 鉱山・事業場の表彰候補は、保安水準の向上に努め、他の模範となる鉱山又は事業場のうち、当該表彰規程第 4 条の対象要件を満たすものであって当該鉱山・事業場における保安状況や過去の表彰実績等を総合的に勘案し、審査決定いたします。

2) 石灰石鉱山の推薦数：若干

3) 表彰候補の推薦にあたっては、無災害稼働延時間数等の必要事項を記入した鉱山保安推進協議会会長賞被表彰候補推薦書（別紙 2）を作成し、協会事務局に提出いただきますようお願いいたします。

## （2）個人表彰の部

1) 個人の表彰候補は、所属鉱山・事業場において保安水準の向上に努め、他の模範となる個人のうち、表彰規程第 5 条の対象要件を満たすものであって所属鉱山・事業場の保安状況、個人の功績や過去の表彰実績等も総合的に勘案し、審査決定いたします。

2) また、個人表彰候補の募集にあたっては、各鉱山・事業場において日頃から保安に貢献している者に対して公平な表彰機会を提供する観点から、毎年公表される石灰石鉱山能率年報における採鉱量及び延べ人員のデータを基に鉱山規模に応じたクラスを以下のとおり設定、各クラス別に推薦候補者を募集することとし、クラス別に推薦者を選考いたします。（詳細は別紙 1 参照）

### 鉱山規模別クラス区分

クラス区分	年間採鉱量
I	600 万 t 以上
II	240 万 t 以上～600 万 t 未満
III	60 万 t 以上～240 万 t 未満
IV	60 万 t 未満

3) 石灰石鉱山の個人推薦数：各クラス別に 3～5 人、合計 15 人程度

4) 応募にあたっては自鉱山がどのクラスに所属しているかを確認し、所属鉱山・事業場の保安状況等必要事項を記載した鉱山保安推進協議会会長賞被表彰者候補推薦書（別紙 3）を作成し、当協会事務局に提出いただきますようお願いいたします。

(3) 応募締め切り：平成 28 年 7 月 21 日（木）

(4) 提出先：石灰石鉱業協会 保安部：中塚、吉野

〒102-0074 東京都千代田区九段南 2-1-36 青葉第 2 ビル 6 階

TEL 03-3237-8471(代) FAX 03-3238-9947

※募集要項、推薦書用紙および会長賞表彰規程全文は協会ホームページ

(<http://www.limestone.gr.jp>) からダウンロードできますのでご利用ください。

(5) 表彰者の選考

①応募された被表彰者候補については保安委員会鉱山保安表彰候補選考委員会で審査を行い、石灰石鉱山の推薦者を決定し、当協会から鉱山保安表彰実行委員会に推薦いたします。

②鉱山保安表彰実行委員会では各団体から推薦された被表彰候補の審査を行い、本年度表彰者を決定いたします。

(6) 表彰式

平成 28 年度全国鉱山保安表彰式と併せて平成 28 年度鉱山保安推進協議会会長賞表彰式を行います。

1) 日時：平成 28 年 10 月 12 日（水）午前 11 時～

2) 場所：KKR ホテル東京 10 階 瑞宝の間

（東京都千代田区大手町 1-4-1 TEL 03-3287-2921）

## (参考) 鉱山保安推進協議会会長賞表彰規程の抜粋

### (表彰の種類)

第2条 会長賞の対象は次のものとする。

- (1) 鉱山・事業場
  - (2) 個人
- ～省略～

### (鉱山・事業場に対する表彰)

第4条 鉱山・事業場に対する表彰は、保安水準の向上に努め、他の模範となる鉱山又は事業場であって、最近3年間に鉱山保安法施行規則第46条第1項に係る災害、事故その他の事象が発生していないもの（第2号については3日以上休業災害に限る。第4号、第18号～20号、22号を除く。）またはこれに相当する事業場を対象とする。

### (個人に対する表彰)

第5条 個人に対する表彰は、次のいずれかに該当する者であって、一～四に掲げる者については最近3年間に重大な法規違反もしくは軽傷以上の罹災がない又は鉱害を発生させていない者を表彰の対象とする。

- 一 鉱山又は事業場の保安に7年以上携わり、顕著な功績のあった者
- 二 保安技術の改善等により、保安水準の向上に顕著な功績のあった者
- 三 鉱山又は事業場の保安教育に7年以上携わり、保安教育の推進向上に貢献した者
- 四 10年以上無事故で鉱山・事業所に勤務し、かつ、職場における災害防止の推進に模範となっている者
- 五 災害に際して、その拡大防止又は人命救助等の行為をした者
- 六 前各号に掲げる者以外の者であって、役員会が特に表彰に値すると認めた者

(注) 上記表彰規程の詳細は石灰石鉱業協会ホームページでご覧になれます。

## 平成27年度石灰石鉱山能率年報記載鉱山一覧

## 中規模以上鉱山

## クラスⅠ

	会社名	鉱山名
1	日鉄鉱業(株)	鳥形山
2	大分太平洋鉱業(株)	新津久見
3	(株)戸高鉱業社	戸高
4	秋芳鉱業(株)	秋芳
5	宇部興産(株)	伊佐
6	太平洋セメント(株)	峩朗
7	三菱マテリアル(株)	東谷

## クラスⅡ

	会社名	鉱山名
1	小倉鉱業(株)	小倉
2	八戸鉱山(株)	八戸石灰
3	武甲鉱業(株)	武甲
4	(株)インザキ	藤原
5	龍振鉱業(株)	大船渡
6	日鉄鉱業(株)	尻屋
7	明星セメント(株)	田海
8	大分鉱業(株)	新大分
9	高知太平洋鉱業(株)	土佐山
10	琉球セメント(株)	安和

## クラスⅢ

	会社名	鉱山名
1	龍陽興産(株)	重安
2	デンカ(株)	青海
3	秩父太平洋セメント(株)	叶山
4	日鉄鉱業(株)	新津久見
5	船尾鉱山(株)	船尾
6	菱光石灰工業(株)	宇根
7	香春鉱業(株)	香春
8	三星礦業(株)	愛宕
9	三菱マテリアル(株)	長坂
10	関の山鉱山(株)	新関の山
11	石山鉱業(株)	新石山
12	四国鉱産(株)	白木谷
13	JFEミネラル(株)	芳井
14	(株)技建工務所	宇部苅田
15	住友大阪セメント(株)	唐沢
16	秩父太平洋セメント(株)	三輪
17	日鉄鉱業(株)	井倉
18	日立セメント(株)	太平田
19	滋賀鉱産(株)	多賀
20	滋賀鉱産(株)	伊吹

## 小規模鉱山

## クラスⅣ

	会社名	鉱山名
1	奥多摩工業(株)	氷川
2	秩父鉱業(株)	御堂
3	河合石灰工業(株)	河合
4	吉澤石灰工業(株)	大叶
5	和賀仙人鉱山(株)	松川
6	宮城石灰工業(株)	宮城岩手
7	足立石灰工業(株)	足立
8	上田石灰製造(株)	金生
9	旭礦末資料(資)	新滝根
10	(株)カルファイン	金平山宝
11	田原鉱産(株)	田原
12	中山石灰工業(株)	中山石灰
13	井倉化学工業(株)	白谷
14	敦賀セメント(株)	石山
15	日鉄鉱業(株)	東鹿越
16	新鉱工業(株)	美山
17	(株)トクヤマ	麻郷
18	旭礦末資料(資)	石の倉
19	風戸鉱業(株)	風戸
20	敦賀セメント(株)	敦賀
21	備北粉化工業(株)	唐櫃
22	須崎鉱産(株)	勝森
23	日東粉化工業(株)	清仙
24	近江鉱業(株)	近江
25	三共精粉(株)	正田
26	(株)ニッチツ	日窪
27	訓子府石灰工業(株)	訓子府
28	北海道農材工業(株)	新土別
29	日鉄鉱業(株)	羽鶴
30	王子木材緑化(株)	鹿越
31	(株)白川マイニング	白川阿哲
32	新鉱工業(株)	名郷
33	旭礦末資料(資)	畑山
34	浦河石灰工業(株)	ムコロベツ
35	香春石灰化学工業(株)	池本香春
36	日東粉化工業(株)	夏森
37	(株)イナサス	栃窪
38	東京石灰工業(株)	東京石灰
39	北見石灰工業(株)	上常呂
40	井倉化学工業(株)	哲多
41	清水工業(株)	清水
42	(株)安田	歌登安田
43	日東粉化工業(株)	鈴鹿
44	清水工業(株)	春日
45	白石工業(株)	白石肥後
46	(株)東北鉄興社	松川
47	備北粉化工業(株)	要害
48	三共精粉(株)	井ノ口
49	住友大阪セメント(株)	岐阜

合計

86鉱山

平成 年 月 日			
平成28年度 鉱山保安推進協議会会長賞 <b>鉱山・事業場の部 被表彰候補推薦書</b>			
フリガナ 会社名			
フリガナ 事業場名			
所在地			
フリガナ 代表者名	印		
平成27年度生産量	t 採掘鉱物名：	鉱山労働者数 (平成28年5月末時点)	人
無災害稼働延時間数 (平成28年5月末時点)	時間 起点日： 年 月 日	過去3年間の鉱害 発生の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
功績の概要（上記実績以外にリスクマネジメント手法の導入に関する活動状況、保安教育・保安技術の改善等参考 情報がありましたらご記入ください）			
受賞歴			
連絡担当者氏名		TEL FAX	

平成 28 年*月**日			
平成 28 年度 鉱山保安推進協議会会長賞 鉱山・事業場の部 被表彰候補推薦書（記入例）			
フリガナ 会社名	×××× 〇〇〇鉱業株式会社		
フリガナ 事業場名	×××× 〇〇〇鉱山		
所在地	〇〇県〇〇市〇〇番地		
フリガナ 代表者名	×× ××× 〇〇 〇〇 <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">印</span>		
平成 27 年度生産量	185,200 t 採掘鉱物名：ドロマイト	鉱山労働者数 (平成 28 年 5 月末時点)	15 人
無災害稼働延時間数 (平成 28 年 5 月末時点)	254,685 時間 起点日：昭和△年〇月〇日	過去 3 年間の鉱害 発生の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
<p>功績の概要（上記実績以外にリスクマネジメント手法の導入に関する活動状況、保安教育・保安技術の改善等参考情報がありましたらご記入ください）</p> <p>昭和△年より現在に至るまで〇年間の無災害を継続している。保安への取り組みとして従来よりヒヤリハット事例の収集・検討を行い、各作業場での危険予知訓練に活用してきたが、平成〇年よりリスクマネジメント手法による各作業の危険源の抽出と危険評価を導入し、……。また、平成〇年にはプラントにおける〇〇作業の改善を行い、……。保安向上・省力化に大きく寄与している。保安教育に関しては……。に〇〇安全講習を受講させるなど……。をしている。また入構車両に対し交通安全教育を行うなど地域への安全対策にも力を入れている。</p>			
受賞歴	平成□年度 〇〇地方鉱山保安表彰受章		
連絡担当者氏名	□□ □□	TEL FAX	***-**-**** ***-**-****

平成 年 月 日

平成 28 年度 鉱山保安推進協議会会長賞  
個人の部 被表彰者候補推薦書フリガナ  
会社名  
フリガナ  
事業場名  
代表者名

印

フリガナ 氏名			
生年月日	年 月 日 満 才 (平成 28 年 5 月末時点)		
現住所			
職名	社内： 保安管理上：		
上記職制において 管理する職務範囲 の人数と保安状況	・管理人数： 人 ・最近 3 年間に法規違反、軽傷以上の 罹災、又は鉱害の発生が <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	現鉱山勤続年数 他鉱山勤続年数 合計 鉱業経験年数	年 年 年
表彰の該当事項	一 二 三 四 五 六		
功績の概要 (出勤状況、無事故、災害 (鉱害) 防止等の貢献、保安活動、人命救助等について)			
所有資格名称 (旧保安技術職員資格、保安 管理マスター資格、その他)			
略職歴			
受賞歴			

## 【所属する鉱山に関する事項】

平成 27 年度生産量	t	鉱山労働者数 (平成 28 年 5 月末時点)	人
無災害稼働延時間数 (平成 28 年 5 月末時点)	時間 起点日： 年 月 日	過去 3 年間の 鉱害発生 の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 (有の場合は直近の発生日を記入) 年 月 日
連絡担当者氏名		TEL FAX	

平成 28 年\*月\*\*日

平成 28 年度 鉱山保安推進協議会会長賞  
 個人の部 被表彰者候補推薦書 (記入例)

会社名 ○○鉱業株式会社  
 フリガナ ××××  
 事業場名 ○○○鉱山  
 代表者名 ○○ ○○



フリガナ氏名	××× ×××× △△ △△
--------	-------------------

生年月日	昭和○年△月■日 満 ○才 (平成 28 年 5 月末時点)
------	--------------------------------

現住所	(自宅住所を記入)
-----	-----------

職名	社内 : 生産部採鉱課○○グループ 班長 保安管理上 : 作業監督者
----	---------------------------------------

管理下にある部下が該当する場合は「ある」にチェックを入れてください。

上記職制において管理する職務範囲の人数と保安状況	・管理人数 : 7人 ・最近 3 年間に法規違反、軽傷以上の罹災、又は鉱害の発生が <input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	現鉱山勤続年数 他鉱山勤続年数 合計 鉱業経験年数	15 年 8 年 23 年
--------------------------	--	---------------------------------	---------------------

表彰の該当事項	<input checked="" type="radio"/> 一 <input type="radio"/> 二 <input type="radio"/> 三 <input type="radio"/> 四 <input type="radio"/> 五 <input type="radio"/> 六
---------	--

功績の概要 (出勤状況、無事故、災害 (鉱害) 防止等の貢献、保安活動、人命救助等について)  
 入社後 23 年にわたり採鉱部門に従事し、常に生産作業に前向きに取り組む一方、保安活動に対して真摯に取り組み、..... また、平成○年からは○○グループの班長として率先的に保安を推進し若手の指導にも熱心に取り組んでおり、..... などその活動は他の従業員の模範となっている。

募集要項の 1. (個人に対する表彰) の該当項目に○をつけてください。(複数可)

部下を持たない方 (グループ員、班員等) の場合は「1 人」とご記入ください。

所有資格名称 (旧保安技術職員資格、保安管理マスター資格、その他)	普通保安技術職員 (坑外、火薬) 保安管理マスター制度露天採掘技術保安管理士
-----------------------------------	---

略職歴	平成○年 4 月 入社 生産部配属 平成○年 10 月 ~ ○○グループ 班長
-----	--

受賞歴	特になし 鉱山保安関係の他、火薬、危険物など関連する分野での受賞があればご記入ください。 鉱山保安法管理下の製造所等があればその人数も含めた数をご記入ください。
-----	--

【所属する鉱山に関する事項】

平成 27 年度生産量	3,254,000 t 採掘鉱物名 : 石灰石 クラス区分 : II	鉱山労働者数 (平成 28 年 5 月末時点)	45 人
無災害稼働延時間数 (平成 28 年 5 月末時点)	541,258 時間 起点日 : 平成○年○月○日	過去 3 年間の鉱害発生の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 (有の場合は直近の発生日を記入) 年 月 日
連絡担当者氏名	□□ □□	TEL FAX	**~***~*** **~***~***

別紙 1 の区分を参照してご記入ください。